

# THE SYNESTHESIA

06/06/21(WED)  
Morimura & Kawamura Seminar  
04G0311 Sho Kuwabara

# Synesthesia

森村・川村ゼミ個人研究発表

06/06/21

04G0311 桑原翔

## はじめに

“Synesthesia”といきなり書かれても何のことだか分からないでしょう。日本語にすると、それは「共感覚」と訳される。実は僕もこの「共感覚」という言葉にであったのはつい最近のことです。分かりやすく、簡潔に言うなら、「共感覚」とは「共」に「感覚」すること。すなわち、複数の感覚が同時に刺激を近くすることです。これだけでは、説明不足、イメージも付かないでしょう。この「共感覚」をテーマにしようとしたきっかけについて話しますと、僕は小さな頃から(だと思っんですが)、「文字」というものに色を見る癖があって、以来、数字・アルファベット・ひらがな・カタカナ・そして漢字など、すべてではないですが、自分の中ではそれらに各々の「色」というものが決まっています、そのことを川村先生に話したところ、「それは共感覚だね。」とのお言葉。それが「共感覚」という言葉との出会いでした。ゼミでは複数のメディアを融合させ、知覚に訴えかける新しいモノを制作しようと考えていたので、これは何かのヒント、新しいものを作る、いい材料になるのでは、と、調べ、発表するにいたったわけです。前置きはこれぐらいにして、「共感覚」について詳しく見て行きましょう。

## 1.共感覚とは？

### ・共感覚

= Synesthesia (Synaesthesia)

ギリシャ語源 syn (共に、同時に) + aisthesis (感覚)

文字に色が見える、音に手ざわりを感じる、痛みから不思議な映像が浮かぶなど、五感(視覚、聴覚、味覚、触覚、嗅覚)のうちの二つが同時に働く、奇妙な知覚様式。

### ・共感覚の研究 リチャード・E・シトーウィック(ワシントン)

定義 = 共感覚とは、「一つの感覚の刺激によって別の知覚が不随意的に引き起こされること」である。

### ・共感覚のタイプ(ジョーン・デイ氏の調査による)

1. “文字 色”のタイプ	68.8%
2. “時間(単位) 色”のタイプ	23.3%
3. “音楽の音 色”のタイプ	19.2%
4. “一般的な音 色”のタイプ	14.0%
5. “音色・音調 色”のタイプ	10.6%
6. “音・単音 色”のタイプ	10.6%
7. “味覚 色”のタイプ	7.1%
8. “匂い 色”のタイプ	6.9%

600人中、51%が複数に該当。  
男女比 女性71%、男性29%

・共感覚者たち（映像による視覚化 BBC, NHKによる）

ドロシー・レーサム	文字や単語を見る、聞くと色が見える ピアノの音を聞くと色が現われる。
ジェームズ・ワナートン	言葉を見る、聞く、口にすると味が生じる。
ヘザー・バート	数字から生じる空間がいつも自分を取り囲む。

・共感覚の特徴

- (1) 共感覚は当該刺激があれば必ず発現するし、それを抑制できない。
- (2) 共感覚は身近な体外の現象であり、体内における想念や幻覚ではない。
- (3) 一つの刺激を誘発する共感覚は単純で、しばしば反復的なパターンを持ち、対は特定。
- (4) 共感覚の記憶は強固、しばしば記憶の強化につらなる。
- (5) 共感覚は鮮明、現実的、感動的。

・共感覚の種類

発達性共感覚（先天性共感覚）

幼児期、あるいは4歳以前にその特徴が初めて現われる。  
習得されたものが関係していない。

共感覚的比喻

ある感覚を別の感覚の用語で表現する芸術的・言語的手法

例：“灰墨色のたそがれの...”（エドガー・アラン・ポー「アル・アラーフ」）

後天的共感覚

頭部損傷や脳腫瘍などにより生じる。脳など神経系の大きな変化に起因する感覚の融合。

薬物性共感覚

ハシージャやLSDなど、精神に影響を及ぼす薬物（幻覚剤）によって発現する、正常な時には経験しない、共感覚と同様の知覚様式。一貫した体系を持たない。

・共感覚の診断

V.S.ラマチャンドラン教授（UC San Diego）

POP-OUT テスト

“文字 色”タイプに効果的

## 2.共感覚の発生メカニズム

### ・共感覚

五感が未分化である人間の赤ちゃんのさまざまな感覚が関連しあうこと。その後の成長による感覚の発達にともなってこうした共感覚は失われていく。しかしながらたまにこうした共感覚を保持したままの大人もいる。

### リチャード・E・シトーウィック

人間の脳内の「皮質」の活動が抑えられ、「辺縁系」が活性化されたときに、共感覚に似た現象が起こる。

皮質 = 大脳皮質

大脳の表層部分、思考・言語などの高次の機能を担う中枢がある。

辺縁系 = 大脳辺縁系

大脳の内側、セキツイ動物の進化過程で古くから発達しており、本能・情動を支配する中枢。

共感覚は、何らかの原因で、皮質の活動が抑制され、かつ辺縁系の活動が促進され本来の辺縁系の活動が現われたときに、辺縁系の、特に「海馬」が共感覚を引き起こす。

共感覚は、実際はわれわれの誰もが持っている正常な脳機能なのだが、それが抑えられたり、意識されなかったりして、差が起こっている。

### 海馬

大脳辺縁系の中の一部であり、さまざまな脳部位で処理された情報をまとめる役割をはたす。海馬は体内環境を支配している自律神経系の組織を含めて、情報を送り込んでくるあらゆる領域に反応を返すことができる。

## 3.共感覚の応用

### ・幼児や児童などを対象とした、教材

脳内で感覚が分化しきってしまう前の状態の時に、感覚的に刺激を与えるようなものを子供に与えて、創造性の成長を助ける。

・外発的に「共感覚」を再現、視覚化することによって記憶力を助ける。または外発的に新しい感覚を植えつける。

・なにより、あらゆる感覚に同時に働きかける、新しい形のアートの追求をたすけるのでは？？

